

【文教・科学技術：3. 民間資金等の一層の活用によるスポーツの普及・発展】

1. 政策体系の概要

政策目標：東京オリンピック・パラリンピック大会のレガシーを継承し、全ての国民が気軽にスポーツできる環境を整備し、スポーツの価値を実感できる社会を実現するとともに、民間資金等の一層の活用により、スポーツの成長産業化・地域スポーツの普及・発展を図る。

○スポーツ実施率の向上【成人や障害者の週1回以上のスポーツ実施率：2026年度に70%、40%】

KPI第2階層

KPI第1階層

○スポーツを通じた健康増進への貢献
【成人の1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上継続して実施する運動習慣者の割合の増加】
○スポーツ市場規模の拡大
【2025年までに15兆円】

○身近なスポーツ環境の整備
幼児期から大人、障害者も含めて多様な主体が参加できる総合型地域スポーツクラブ等の整備状況
○スポーツを通じた健康増進
「Sport in Life」コンソーシアムにおけるスポーツを通じた健康増進に係る取組状況（加盟団体数）
○スポーツ健康まちづくりに取り組む自治体の状況
○まちづくりや地域活性化の優れた拠点として選定されたスタジアム・アリーナ数

2. 狙い

スポーツの振興を通じた、健康増進や地域・経済発展への寄与

3. 具体的な検証項目

担当府省	対象施策	工程表の箇所	確認するエビデンス等	予定	必要なデータ例
3 文科省	スポーツ政策	文教3 (p113)	○健康 スポーツと健康の関係、スポーツ実施促進の効果的な方法等 ○経済・社会 スポーツ市場規模15兆円の達成状況とその政策的効果の検証	第三期基本計画を3月25日に策定。並行して政策目標等の数値目標などをもとに整理されたロジックモデルのイメージをもとに、データの収集を行い、今後、令和5年度初頭目途のFU実施に向けた準備を進める。また、計画の中間評価年度には、成果の中間的な検証を予定。	(健康関係) ・成人の週1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、一年以上継続して実施する状況の変化がわかるデータ(地方創生関係) ・スポーツ健康まちづくりに取り組む自治体の状況の変化のわかるデータ(経済関係) ・スポーツ市場規模の毎年の状況

1. スポーツの振興を通じた健康増進や地域・経済発展への寄与

エビデンス構築の進捗状況

第3期計画に基づき、以下の取組を実施。

○健康

実施中の事業・調査

スポーツと健康の関係、スポーツ実施促進の効果的な方法等を検証するため、以下の調査・事業を実施。

○スポーツを通じた健康増進

(データ)

- ・成人・障害者のスポーツ実施状況や阻害要因等の把握
週1回のスポーツ実施率 成人：56.4%、障害者31.0% (R3年度)

(取組)

- ・Sport in Life推進プロジェクト
Sport in Life コンソーシアムの形成 (加盟団体2,034 (2022年9月30日時点))
- ・スポーツ実施率向上のための調査研究 (R4年度より新規で実施)
- ・運動・スポーツ習慣化促進事業
- ・障害者スポーツ推進プロジェクト

○スポーツを活用した地方創生

(データ)

- ・スポーツ・健康まちづくりに取り組む自治体数の毎年状況把握 (2020年14.3%→2021年15.6%)

(取組)

- ・スポーツ・健康まちづくり調査研究事業
モデル自治体における基礎的データの収集、事例調査による現状把握、分析・考察を含めた取りまとめ及び発信等を実施
- ・スポーツによる地域活性化・まちづくりコンテンツ創出等総合推進事業
「スポーツツーリズム」等を通じた交流人口の拡大による地域活性化を推進するため、高付加価値コンテンツの創出に向けた取組をモデル的に支援

今後の予定

(1) 取組の結果を踏まえた効果検証の実施

第3期計画については、取組状況の進捗を毎年定期的にフォローアップするとともに、前半期の取組状況を評価・公表することとしており、上記の調査・事業の結果を踏まえ効果を検証する。

(2) 事業への反映

前半期の検証結果を踏まえ、新たに実施すべき取組や改善すべき取組等を、第3期計画の後半期における事業に反映する。

○経済・社会

実施中の事業・調査

スポーツ市場規模15兆円への達成状況その政策的効果等を検証するため、以下の調査・事業を実施。

○スポーツ産業の成長促進

(データ)

- ・スポーツ市場規模の毎年状況の把握
2012年 5.5兆円 → 2019年 9.5兆円 (最新値)

日本政策投資銀行・日本経済研究所等による調査にて各産業分野におけるスポーツ関連生産額の集計などから算出

(取組)

- ・スタジアム・アリーナ改革推進事業
まちの賑わい拠点として地域経済の活性化の核となるスタジアムやアリーナの整備を進めるためのモデル施設の選定
- ・スポーツオープンイノベーション推進事業
スポーツ界と企業・学術機関等の他産業との共創による新しいビジネスモデルの創出支援、優良事例の表彰等を実施